予防的支援に係るAIモデル検証業務
企画提案公募型プロポーザル評価基準

1　評価項目及び配点

評　価　項　目（着眼点）		配点	係数	点数
1．業務全体の理解度（配点８点）	本業務の目的を十分に理解した上で、目的に沿った内容が提案されていること。	4	2	8
2．検証内容・検証手法に係る項目（配点48点）	仕様書「6.(1)AI構築モデル設計の検証」に記載の目的を達成できる、検証内容・検証手法が提案されていること。	4	3	12
	仕様書「6.(2)AI構築モデル構築の検証」に記載の目的を達成できる、検証内容・検証手法が提案されていること。	4	3	12
	仕様書「6.(3)AI構築モデルの品質評価の検証」に記載の目的を達成できる、検証内容・検証手法が提案されていること。	4	3	12
	仕様書「6.(4)AI構築モデルの運用的側面からの検証」に記載の目的を達成できる、検証内容・検証手法が提案されていること。	4	2	8
	＜その他の提案＞ 仕様書「6.(5)本業務の目的に応じたその他の提案」に記載の独自の提案が、本業務の目的に照らし合わせた内容で、県にとって必要と考えられる提案となっていること。	4	1	4
3．提案内容の適切性・具体性（配点20点）	導入されているシステムのAIモデルの仕組みや機能を十分理解した上で提案されていること。	4	2	8
	連携されているデータ項目やデータ連携方式を十分理解した上で提案されていること。	4	1	4
	データの活用に際して、AIシステムの構築事業者の知的財産保護の必要性を理解した上で、検証手法が提案されていること。	4	1	4
	必要に応じて関係者への調査を行うなど、より多角的な検証結果を導き出すための手法の工夫があること。	4	1	4
4．業務の実施体制（配点16点）	責任者、役割分担等が具体的に示され、県の要請に応じて即時の対応ができる体制となっており、本業務を確実に履行すると認められること。	4	2	8

評　価　項　目（着眼点）		配点	係数	点数
	作業ごとに開始・終了が明確にされ、本業務を確実に実施できる計画的で無理のないスケジュールとなっていること。	4	2	8
５．業務実績 （配点４点）	同種業務の経験や知見が豊富であり、本業務を確実かつ効果的に遂行する充分な実績を有していること。	4	1	4
６．見積額 （配点４点）	見積価格を基に、次の算定式で判断する。 配点（４）×（提案者中の最低見積金額）／（当提案者見積金額） ※小数点以下を切り捨て	4	—	4
点数合計				100

２　評価方法

選定委員会の委員が、評価項目ごとに、次表により評価する。

評点	0	1	2	3	4
評価	劣っている	やや 劣っている	普通	優れる	特に優れる

３　選定方法

(1)　各委員の評点×係数の合計点数（以下「評定点合計」という。）により決定する。

ただし、評定点合計が、満点（100 点×委員数）の６割に満たない場合は選定しない。

(2)　評定点合計が同点の場合は、「２．検証内容・検証手法に係る項目」に係る合計点数が高いものを上位として順位を決定する。

(3)　(2) によっても同点の場合は、委員の意見を踏まえ、委員長が順位を決定する。

４　最優秀提案者

選定順位が１位の者を最優秀提案者とする。